

NETIS登録番号	技術名称	KCフォーム				
QS-980217-V	副題	GRC製側溝用埋設型枠				
分類1	コンクリート工	コンクリート工	型枠工	埋設型枠工	キーワード: 公共工事の品質確保・向上	
分類2						
開発目標	耐久性の向上、品質の向上					
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術 <input type="checkbox"/> 準推奨技術 <input type="checkbox"/> 活用促進技術 <input type="checkbox"/> 設計比較対象技術 <input type="checkbox"/> 少実績優良技術					
特許	<input type="checkbox"/> 有り(特許番号: _____) <input checked="" type="checkbox"/> なし					
技術賞, 審査証明等	<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input checked="" type="checkbox"/> 建設技術審査証明					
問合せ先	会社名	インフラテック株式会社			TEL	050-3085-9434
	住所	鹿児島県鹿児島市与次郎2-7-25			E-MAIL	sakamoto_k@infratec.co.jp
	担当者	坂本 和也				
実績件数 H26.7.31現在	国土交通省	その他の公共機関		民間等		
	2000件以上	9999件以上		4000件以上		

技術概要: (300字以内)

- ・道路側溝の暗渠化工事で、GRC製の埋設型枠を用いて現場打ちスラブを施工する技術です。
- ・従来工法では型枠として、金属製波板を使用していました。
- ・道路側溝を暗渠化する現場打ちコンクリートスラブの施工に適用できます。

適用範囲

①適用可能な範囲

側溝幅250mm～600mm(小スパン用:KCフォーム)
側溝幅700mm～1500mm(中スパン用:JSフォーム)

②特に効果の高い適用範囲

スラブ型枠が、組立バラシにくい狭い側溝等。

③適用できない範囲

生コン打ち込み許容高の範囲外
(カタログに許容厚み掲載、特殊厚の場合 その都度メーカー設計)

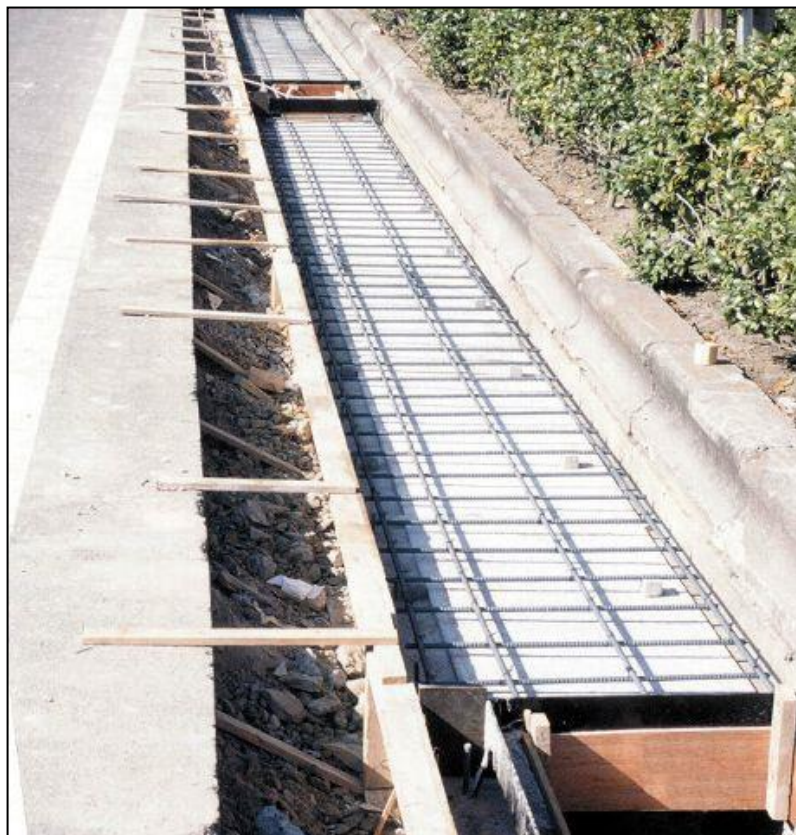
留意事項

①設計時

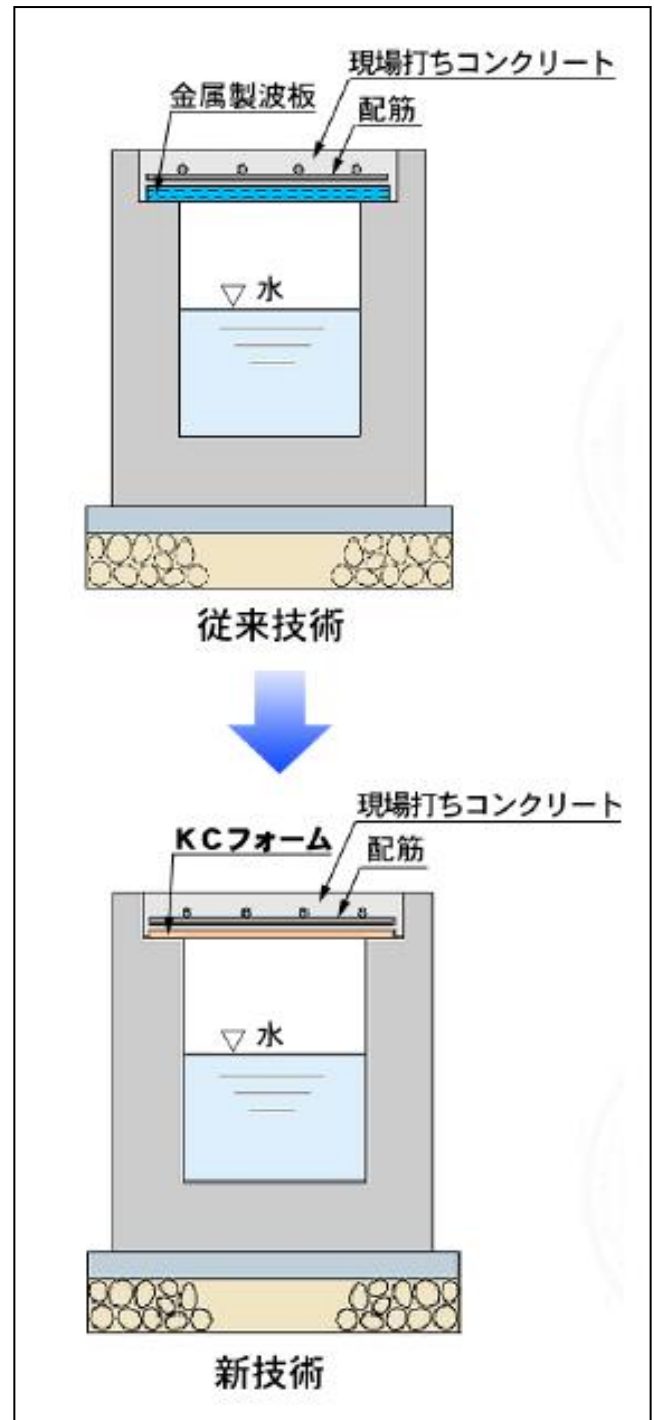
かぶりを現況と合わせて、しっかり応力チェックする。

②施工時

GRC製埋設型枠を現場施工する時、
KC、JSフォームと生コンの付着が良いように表裏を
間違わないよう施工する。GRC製埋設型枠現物に、
赤でこちらが上と表示してある。



施工状況



概要イメージ